

小出地区まちぢから協議会の 取り組みの紹介

平成29年度を振りかえって
～未来へ

平成30年6月30日



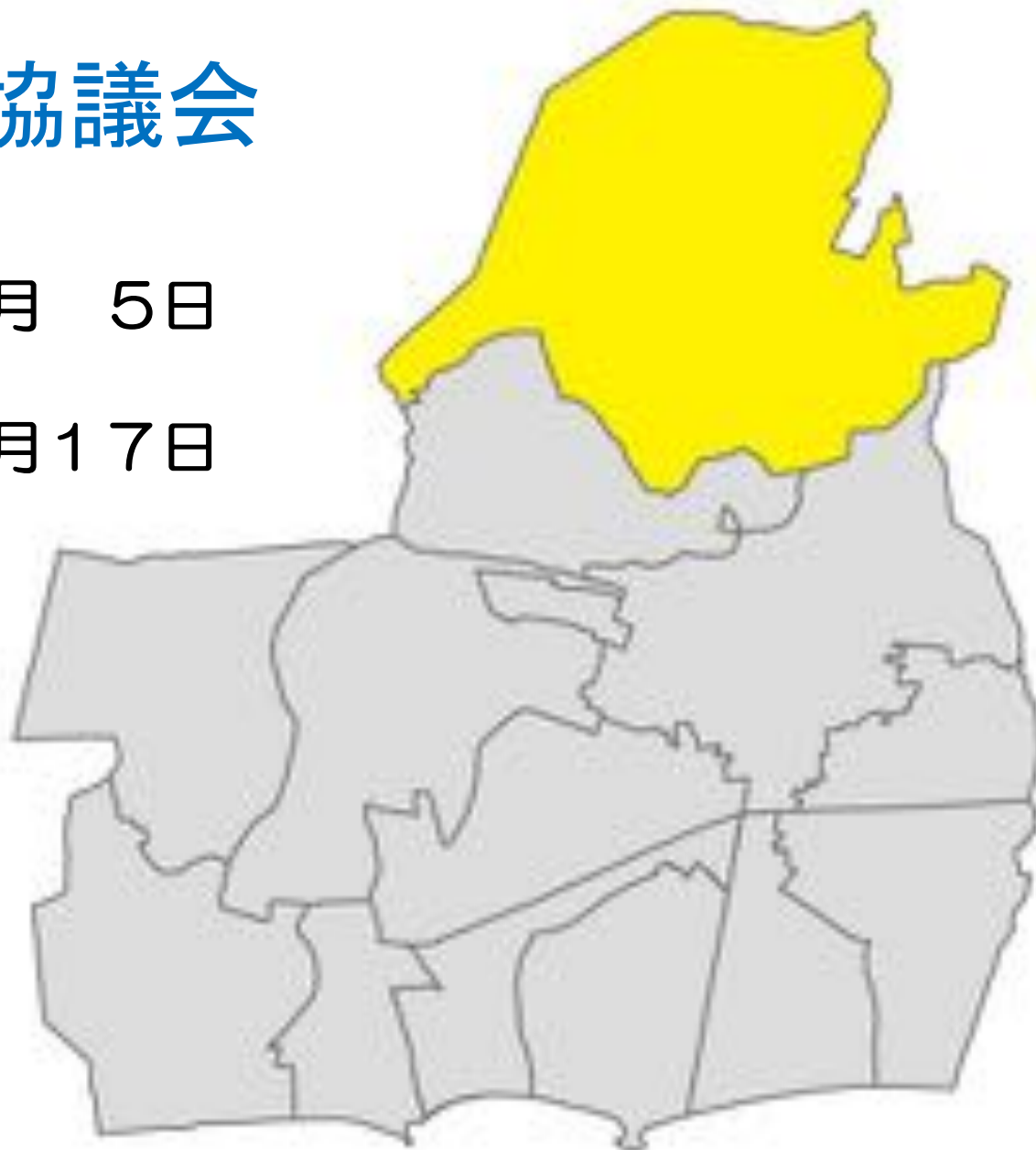
小出地区 まちぢから協議会

【設立】

平成25年 8月 5日

【認定】

平成28年11月17日



茅ヶ崎市総合計画 「まちづくりの基本理念」

将来の都市像

海と太陽とみどりの中で

茅ヶ崎市総合計画

1 ひとづくり

学び合い育ち合う
みんなの笑顔がきらめく
ひとづくり

まちづくり編

2 地域づくり

いきいきと暮らす
ふれあいのある
地域づくり

3 暮らしづくり

安全でやすらぎのある
持続可能な
暮らしづくり

ひとが輝き まちが輝く 湘南・茅ヶ崎

4 まちづくり

人々が行きかい
自然と共生する便利で快適な
まちづくり

行政経営編

5 行政経営

一人一人の思いが調和し
未来をひらく
行政経営

移り変わり

H25年発足時 ⇒ 4部会

* ひとづくり部会（子育て・教育・文化）

* 地域づくり部会（福祉・医療・保健）

* 暮らしづくり部会（環境・安全・防災）

* まちづくり部会（道路・河川・農産業）

⇒ 部会名だけでは漠然としていて

住民から理解されず浸透しなかった。

H29年から地域の課題別に変更
⇒ 7 + 3 = 10 部会でスタート

7部会・・・日常の生活に直結したもの
(既存の団体ベースの活動)

3部会・・・小出独特の課題
(新たな課題の解決)

日常生活に直結したものの (既存の団体ベース)

- (1) 自治会長部会・・・日常生活
- (2) コミセン部会・・・センター役割
- (3) 社会福祉部会・・・未病の改善
- (4) 子ども育成部会・・・見守り
- (5) 体育振興部会・・・健康維持
- (6) 防災部会　　・・・災害への備え
- (7) 地域活動部会・・・より未来へ

小出独特の課題

(新たな課題への対応)

(8) 七曲り県道整備部会・・・危険箇所

(9) 下寺尾遺跡部会・・・保存と活用

(10) 小出小学校150周年記念事業部会
・・・ピアノ修復

小出地区まちぢから協議会 平成29年度の主な取り組みから…

取り組み

- 1 お役立ち小出地区マップの作成
- 2 小出子どもの街宣言・見守り活動
- 3 七曲り県道歩道の整備
- 4 七堂伽藍跡碑建碑60周年記念式典・その後
- 5 小出小学校寄贈ピアノ修復支援活動

1. お役立ち 小出地区マップの作成

お役立ち 小出地区 マップ

保存版



福祉・医療

広げよう ふれあいの輪 支えあいの輪
支えられる人 から 支える人へ



地域福祉支援センターわかば
 福祉課
 本館：保健所、市民センター、生活アセスメントセンターに併設
 分館：保健所、市民センター、生活アセスメントセンターに併設
 電話：33-5410
 時間：小出中心付近 拡大版

自然

小出地区は、茅ヶ崎市内で一番多く、
自然が残されています。



- ◎ 大原園
- ◎ 石浜園
- ◎ 栗山園
- ◎ マルアオ園
- ◎ 杉木園
- ◎ 山東園

歴史・史跡

小出地域は、史跡がたくさんあります。
史跡巡りをしてみませんか。



◎ 藤原神社
 明治42年に藤原神社を
 廃止し、新山神社として
 再興された。藤原神社
 跡地に建てられた。

◎ 七宝堂神社
 小出の歴史を伝える
 史跡として、七宝堂
 神社が建てられました。
 この神社は、小出の
 歴史を伝える重要な
 史跡として、大切に
 保存されています。

◎ 小出神社
 小出の歴史を伝える
 史跡として、小出
 神社が建てられました。
 この神社は、小出の
 歴史を伝える重要な
 史跡として、大切に
 保存されています。

◎ 下寺尾神社
 小出の歴史を伝える
 史跡として、下寺尾
 神社が建てられました。
 この神社は、小出の
 歴史を伝える重要な
 史跡として、大切に
 保存されています。



福祉・医療・歴史・史跡・
自然・防災・こども育成
の情報をひとつに集約。

A4サイズ12ページ。
8千部。全戸配布。
特定事業費35万円。
協賛金10万円。

(今後の計画)

散策コースの紹介・
散策イベントの実施
教育・健康への活用。
数年に一度の見直し
と改訂版発刊等々。

緊急時や小出の施設の連絡先

名称	内容	電話
市役所	茅ヶ崎市役所	代表 82-1111
警察	茅ヶ崎警察署	小出駐在所 共に 82-0110
消防	茅ヶ崎市消防本部 82-1111 茅ヶ崎市消防署小出出張所 53-3004	
休日・夜間救急	日曜・祝日と月一土の夜間	52-1611
かながわ小児救急ダイヤル	家庭での対応や医療機関の受診判断についての電話相談	045-722-8000
茅ヶ崎市役所 小出支所	証明書交付や国民健康保険などの届出、税金などの納入、集会所の使用予約などを受け付け。	51-0005
小出図書館(支所内)	開所 火～日曜日の10時～12時・13時～17時	
小出地区 コミュニティセンター	地域住民に交流と活動の場を提供する貸読事業やイベントを開催	54-6525
樹来荘(老人憩いの家)	高齢者を対象とした貸読事業、ヘルストロン有り。	52-8610
小出地区 ボランティアセンター	高齢・病気・出産・育児などの理由で日常生活に支障がある方への暮らしや簡単な家事のお手伝い	98-0901
国立茅ヶ崎御山公園	豊かな自然とともに、御山文化を体験できる公園。 貸しホールも有り	50-6058
茅ヶ崎市(小出地区) 予約型乗合バス	事前に場所や時間を電話やインターネットで予約し、ワゴン車への乗り合いによって小出エリア内を運賃100円で運行する。事前登録制(小出支所にて登録受付)。運行日時:365日毎日 7時～20時	予約専用電話 52-2666
①地域包括支援センター わかば ②福祉相談室 わかば	小出にお住まいの方を対象とした①高齢者の専門相談窓口 ②年齢不問の保健福祉に関する初期相談窓口	① 33-5410 ② 53-8844

協賛企業・事業所

<p>地域の夢を運ぶ</p> <p>(株) アジア 運輸</p> <p>茅ヶ崎市芹沢 5448 ☎ 0467-53-0020</p>	<p>地域の福祉施設で貢献する</p> <p>芹沢ホーム</p> <p>茅ヶ崎市芹沢 932 ☎ 0467-53-1717</p>
<p>茅ヶ崎の美味しい食事処</p> <p>松屋</p> <p>茅ヶ崎市堤 2980-1 ☎ 0467-51-2015</p>	<p>地域の美味しい食事処</p> <p>武さし野</p> <p>茅ヶ崎市下寺尾 1553-2 ☎ 0467-51-5600</p>
<p>地域の基礎をつくる</p> <p>(株) 三堀 建材</p> <p>茅ヶ崎市行谷 916 ☎ 0467-52-2010</p>	<p>地域を再生する</p> <p>(株) 永沢 興業</p> <p>茅ヶ崎市香川 4-29-1 ☎ 0467-57-6331</p>

児童憲章(原文)

われらは、日本国憲法の精神にしたがい、児童に対する正しい概念を確立し、すべての児童の幸福をはかるために、この憲章を定める。

児童は、人として尊ばれる。
児童は、社会の一員として重んぜられる。
児童は、よい環境の中で育てられる。

昭和26年(1951)11月22日



小学生が考える「小出っ子」

- ・元気で素直、やさしい笑顔の子
- ・自然が好きで外で遊んでいる子
- ・あいさつができる子

【小学生の声より】

携帯、スマートフォン、インターネットなどを使う時は一人一人が次のことに責任を持って使います。

- ・夜遅くまで使わないように、時間を決めて使います。
- ・知らない人との、やり取りをしないようにします。
- ・個人情報や写真の掲載をしないようにします。
- ・悪口の書き込みや会話を参加しないようにします。

【中学生の声より】

子どもから大人へのお願い

- ・よいことをしたら、ほめてほしい。
- ・わるいことをしたら、しかってほしい。
- ・あいさつをかえしてほしい。
- ・自然をのこしてほしい。



2002年3月 作成
2017年4月 改訂

2. 小出 子どもたちの街宣言



小出に育つ子どもたちが
健やかに成長するように。

小出はあなたの街です。
小出から世界に向かって羽ばたこう。

大人になっても小出を愛する子どもたちが育つよう
小出に暮らす私たち大人一人ひとりが
子どもたちを愛し、見守り、本気で子どものことを考える
大人であることを誓います。

小出地区まちぢから協議会

心もからだも大きく育て、翔べ、小出の子どもたち！

子どもの街宣言

子どもをあたたく
見つめます。

よいことはほめ、悪いことは悪いと、
きちんと伝えます。

子どもとともに成長する心を
持ち続けます。

子どもが安心して暮らせる
小出の街をつくりまします。

自然の中で遊べる環境を
守ります。

子どもが自分で考えることを
大切にします。

人と交わることのすばらしさを
伝えます。

いっしょ
生命を育む大人たちより

今、子どもを取りまくすべての人々が、子どもに関心を持ち、かかわり方を見直して行く必要があります。まず、私たち地域社会の大人が手を洗って、私たちの宝である子どもたちのことを自らのこととして考え、子どもたちのために行動する輪が広がるよう、小さな一つひとつの努力を積み重ねて行くことが求められています。小出地区は茅ヶ崎市のおよそ1/5の面積があり、

歴史的に価値のある道跡群や畑や山や谷戸といった自然に恵まれた環境にあります。この地域で育つ子どもたちに、私たちは「のびやか」で「自分らしく」「自分の未来を切り拓いて行けるたくましい力」を持ってほしいと願っています。そのために私たち大人は、何をするのが大切なのか、考えました。これが「小出 子どもの街宣言」です。

小出子どもの街宣言をまなんで思った事は、それほど小出の子どもたちの事を思ってくれているという事が分かりました。ほかにも小出の大人の人、ちいきの人の声を見れたので、なんだかあんしんできました。子どもから大人へのねがいのあいさつをかえしてほしいのでぼくたちもげんきにあいさつします。あと、自然をのこしてほしいです。ぼくもできる事はやるのでちいきの人もがんばってください。



小出地区まちぢから協議会 の主な取り組み（子ども育成部会）

2.1 子ども見守り活動事業



小出の宝である子ども達が健やかに成長するよう、愛し、見守り、本気で子どものことを考える街です。



盲下校見守り制度

- ① 入校が済んだ児童一人ひとりに手紙が送付
- ② 大庭小学校前 (大庭小学校前・しずか通り・アサヒビル前)



- ③ 大庭小学校前 (大庭小学校前)



- ④ 小糸小学校前 (小糸小学校前)
- ⑤ 大庭小学校前 (大庭小学校前)



- ⑥ 小糸小学校前 (小糸小学校前)



- ⑦ 大庭小学校前 (大庭小学校前)
- ⑧ 小糸小学校前 (小糸小学校前)

むくろじ

子育てへの支援策の交流・ネットする場
 〒 小糸町
 〒 小糸町
 受付時間：毎週月・火・水曜日
 12時～14時
 電話：小糸こどもセンター

プラザ小出

小糸町児童館の広場敷地内。保護者の
 交流の場
 〒 小糸町
 〒 小糸町
 受付時間：月曜～金曜
 11時～14時
 電話：小糸こどもセンター

ともだちの館

子どもの居場所
 〒 小糸町以上
 〒 小糸町以上
 〒 小糸町以上
 〒 小糸町以上
 〒 小糸町以上

わいわいハウス

お祭り場 (イペリ田、榎田田、新井田、
 大庭田、子とともだち
 〒 小糸町
 〒 小糸町
 〒 小糸町
 〒 小糸町
 〒 小糸町

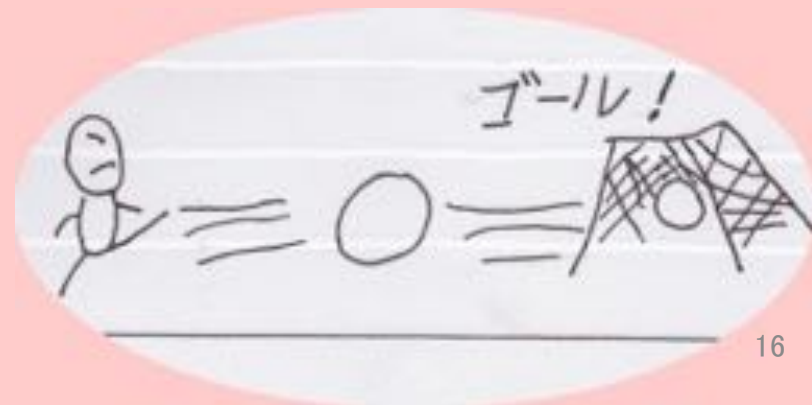
平野の館

児童館に併設
 〒 小糸町
 〒 小糸町
 〒 小糸町
 〒 小糸町
 〒 小糸町

盲下校見守り

小糸町の盲下校時に合わせて小糸町民
 会が交通安全隊として、赤色のベストを着た見守り隊が実施

小出の大人の方たちへ。毎日毎日ありがとうございます。朝、登校班で歩いていると、横断歩道で誘導してくれたり、里山公園のそうじをしてくれたりしてくれるので心がすごく気持ちが良いです。大人の人たちがこんなに小出の子のことを考えてくれていることにびっくりし、また感謝しました。ぼくが今すぐに出来ることは元気にあいさつをすることです。しっかり感謝の気持ちをこめて、あいさつをします。これからもよろしくお願ひします。



小出地区まちぢから協議会 の主な取り組み（七曲り県道整備部会）

3. 七曲り県道歩道の整備



小出地区まちぢから協議会

七曲り県道整備部会 部会長 中尾 俊之

■茅ヶ崎版/№157 2017年(平成29年)12月1日(金)号

タウン
レポート

「七曲」を安全に

地元の声受け 歩道整備進む

「移沢市邊移交差点から茅ヶ崎市本村交差点まで茅ヶ崎市北部を縦断する「神奈川県道404号遠藤茅ヶ崎線」。その中でも堤坂下交差点から小出交差点までの坂道にカーブが鋭く、七曲はかねてから「道路の幅が狭く、歩道が十分に与えられていない箇所が多い」と危険性を指摘する住民の声があった。小出小学校に通う子どもたちの通学路でもあり、過去に交通死亡事故も発生したこの道を安全に通行できるようにしてほしいと願う地元部の歩道整備が実現した。

改善一歩ずつ
歩道の整備を求める活動は、2014年に当時堤上自治会長を務めていた中尾俊之さんから住民がスタートさせ、地元県議や市議も協力した。15年3月に県と市に通学路の改善を求める要



新たに整備された歩道

望書を提出するなどして理解を求めた。これらの動きをきっかけの一つとして同年9月、県は道路に張り出した草の刈取りや落ち葉・土砂の清掃などを行いながら道路状況の調査を行った。

今回、整備が完了した箇所は、道路沿いの民有地の一部を県が購入し歩道として整備したもの。総延長約64m、歩道の幅は2・5mあり、緑石や点字ブロックも設置された。現在は小出地区まちぢから協議会七曲り道路整備部会の部会長を務める中尾さんは「危険と目していた箇所で、仮歩道ができた時には地元の子どもたちからお礼の手紙まで頂いていた。無事整備が完了して本当に良かった」と胸を撫で下ろす。



七曲のマップを手にする中尾さん

七曲には、道幅が狭く両脇に建物が立ち並ぶため大型車両が対面通行する際に歩行者と接触する危険性がある箇所が他にもあり、県はそうした場所でも歩道の整備を計画している。また県と茅ヶ崎市では年数回自治会長など地元関係者に工事の進捗状況などを説明している。中尾さんは「道路整備は費用の面でも時間がかかるものと理解している。現地の状況をこちらからも報告していきたい」と話し「小出地区は自然にあふれ、周辺に里山公園や浄見寺などがある観光スポット。そこを走る道路も安全で利便性のあるものになっしてほしい」と思いを語った。

小出地区まちぢから協議会
の主な取り組み(下寺尾遺跡部会)

4.七堂伽藍跡碑建碑60周年記念式(H29.12.16)





これから地元ができること！

～佐藤文化庁主任調査官、小出で多いに語る～
平成30年3月11日(日)小出コミセン

- 文化財保護は「保存」と同時に「活用」しなければ意味がない。
- 「活用」とは「価値を伝えること、それもリアルに伝える」必要がある。
- 「伝える人」「意味を問う人々」なしには文化財は存在しない。(それ故、昨年12月16日の建碑60周年の催しは極めて重要だった。)
- 「人にたよりすぎてはいけない」、事業継承の「計画としくみ」(地域＋専門家＋行政)が必須。
- 「まちづくり」は「ひとづくり」、10年の単位スパンで情熱を継続してほしい。

小出地区まちぢから協議会 の主な取り組み（下寺尾遺跡部会）

4.1 下寺尾遺跡群の官有地の草刈り等維持管理 (H30.5.27)



みなさんが持ち
寄った草刈機
が大活躍です。



4.2 遺跡を学ぶ会

<プログラム>

- ① 遺跡とは・・・
6月12日(火)
- ② 市内の遺跡
7月10日(火)
- ③ 人類の歴史
9月11日(火)
- ④ 考古学の世界
10月16日(火)
- ⑤ 小出周辺の遺跡
11月13日(火)

講師：加藤 大二郎さん
(市教育委員会 社会教育課)
会場：小出コミュニティセンター
第1会議室
時間：全会 19:00~20:00
申込：5月20日(日)10:30~
窓口または電話にて

- ⑥ 下寺尾官衙遺跡群
<その1>
12月11日(火)
- ⑦ 下寺尾官衙遺跡群
<その2>
1月8日(火)
- ⑧ 遺跡と史跡
2月19日(火)
- ⑨ 一年を通して
3月12日(火)



主催・問合せ 小出地区まちぢから協議会 下寺尾遺跡部会 TEL.0467-54-6525

(小出コミセン事務所内)

4.2 遺跡を学ぶ会1回目の様子(H30.6.12)



5.小出小学校寄贈ピアノ修復100万円寄 金活動(小出小150周年記念事業部会)



小出小

70年前のピアノ修復へ

地域住民らが寄付100万円

70年前に小出小学校に寄贈され、近年は校舎裏で眠っていたピアノが甦ろうとしている。地域住民たちから募った寄付金を元手に、ピアノは3月27日に修理業者の手へと渡り、1年後に再び戻ってくる予定だ。



「70年前に蘇えの方々から寄贈いただいたピアノを、今また地域の皆様のおかげを借りて修復し、5年後(2023年)の創立150周年に花を添えたい」。1年前の小出小卒業式が催された2017年3月、野木直樹校長(当時59)が参加者へ語った思いが、地域の人々を巻き動かし、



(右)70年前のピアノお披露目会の様子。写真右側が和山さん(左)3月まで校長室に置かれていたピアノ

小出地区の青少年育成推進協議会の会長としてその場にいた鈴木康さん(当時50)は、同校0日であり、ピアノがやって来た1948年の卒業生、野木校長の熱意を受け止めた鈴木さんは、自治会をはじめ地域団体が一体となった「小出地区まちおから協議会」に趣意を寄せ、自身を長と

した「小出小学校150周年記念事業委員会」が昨年5月に発足した。

断線や鍵盤が壊れたピアノの「修復費100万円(税金)を10月にスタートし、そうして地域住民に呼び、今年3月までの半年間で目標額に達したため、ピアノは修理業者へと託された。

当時教員も心待ち

戦後間もない48年に地域から寄贈されたピアノの購入費も、住民の寄付金や、義家がサツマイモを売って得たお金が充てられた。教員も、3月に復元を迎えた野木校長は「喜劇の経緯を聞いて、小出を語る上でとても大切なもの」と話す。70年前に同校で教鞭を執り、当時ピアノの購入を助けた和山千早さん(88)は「また音色を聞きたい。関心のが楽しみ」と修繕に携わっている。

修復後も維持費用が必

広報活動:ホームページ

自然・歴史、人など地域の様々な特徴を最大に生かしたまちづくり

小出地区まちづくり協議会

TEL 0467-54-6525

受付時間 10:00 - 17:00 [月・祝日の翌日除く]

HOME

自治会長部会

コミセン部会

社会福祉部会

子ども育成部会

体育振興部会

防災部会

地域活動部会

七曲り県道整備部会

下寺尾遺跡部会

小出小150周年記念事業部会

自治会



～みんな来い・恋・ふるさと小出～

- ・平成30年 6月15日(金) 小出コミセンだより第87号を発行しました。
- ・平成30年 6月13日(水) いつもの紅茶を香り高い一杯に！(2018コミセン企画事業(1))
- ・平成30年 6月12日(火) 「これから地元ができることパート2」下寺尾遺跡群をもっと身近に！(1) 遺跡とは…
- ・平成30年 4月21日(土) 浄見寺地元まつりが開催されました。
- ・平成30年 4月15日(日) 苔玉盆栽づくり～あなたにも作れるミニサイズ～

広報活動：まちぢから通信

- ・ 年間3回発行(8月、12月、3月)

小出地区

まちぢから通信 Vol. 3 (平成 30年 3月 31日)

発行：小出地区まちぢから協議会
http://c-machi.sakura.ne.jp/wp/koide/

～みんな来い・恋・ふるさと小出～

七堂伽藍跡碑
建碑60周年記念式典
平成 29年 (下寺尾遺跡部会)

<式典プログラム>
・あいさつ・七堂伽藍跡碑解説
・建碑の想い出・民話「七堂伽藍」
・講話「七堂伽藍跡碑」講話師 神田山吹
・小出小6年生発表
・(仮称)史跡公園未来予想図
・今後の史跡整備・記念写真撮影 etc

平成 29年 12月 16日(土) 10時～13時、建碑前広場(めぐみの幼稚園駐車場)にて「七堂伽藍跡碑建碑60周年記念式典」が関係者百数十名の参列のもと、盛大に実施されました。「まちづくり・人づくり」として記念すべき一日となりました。
(次ページに式典の様子を掲載しました。)

小出地区

まちぢから通信 Vol. 1 (平成 29年 8月 1日)

小出地区

まちぢから通信 Vol. 2 (平成 29年 12月 1日)

～みんな来い・恋・ふるさと小出～

「小出地区市民集會」が開催されました
(地域活動部会)

平成 29年 9月 24日(日) 13:30から 16:00まで、小出地区コミュニティセンター大会議室にて平成 29年度の市民集會が開催されました。大勢の住民(65名)の方々和服部市長様を含む17名の市の責任者の方々が参加され有意義な議論が展開されました。市の回答と合わせ詳細は後日報告の予定です。主要なテーマを下記します。

七堂伽藍跡碑
建碑60周年記念式典
平成 29年 (下寺尾遺跡部会)

- (1) 下寺尾海岸線から県道藤沢寒川線への接続計画について
- (2) (仮称) 慶応大学駅へのアクセス道路の計画の策定について
- (3) 文教大学の移転について
- (4) 北陵高校の移転について
- (5) 高齢者の健康寿命を延ばすパークゴルフ場の開設の可否
- (6) 文化交流館の広場について
- (7) 駒寄川改修工事の計画内容と予定完成時期について
- (8) 堤下及び下寺尾(北陵中学校)の産業廃棄物について
- (9) 芥沢東地区の小出橋について
- (10) 天神坂通学路の整備計画(案)について

今年度は小出地区を取り巻く課題を共有し、将来像や夢を語り合い、地域と行政が一体となって意見交換する場になれば、どの方向で行われました。「下寺尾海岸線から県道藤沢寒川線への接続計画について」から「天神坂通学路の整備計画(案)」について、までの10項目の課題について意見交換を実施しました。
今回は特に小・中学校のPTAの役員も参加いただき、日ごろの不安や要望意見の生の声を聞き、活発な議論が行われました。
(地域活動部会：大藤幸巧)

～恋・ふるさと小出～

就任のごあいさつ

会長 矢野 福徳

小出地区まちぢから協議会は平成 29年 5月 16日(日) 崎市より認定後初めての総会を開催、その席上小出地区まちぢから会長として選任されました。平成 29年 3月 0年の任期を務めさせていただきたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。
平成 25年 8月のモデル地区としての設立以来、昨たが、今年度より既存の団体(自治会、地区社協、推進5)に小出県道整備や、下寺尾遺跡等新しい部会も含め1団体は今までの活動を行いながらそれぞれの活動の中としてゆくように活動して行こうと言う事になりました。くとも、興味関心のある部会に参加できますのでどうぞたのが「まちぢから」です。
会を育てていきましょう。

ヶ崎市は活動していましたが、平成 28年 5月「茅ヶ崎「茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会」が発足しました。ずことは出来ません。「小出地区自治会連合会」は健在になりました。話は非常に分かりづらいとは思いますが…です。
団体なので自治会に入っていない方の意見は市に届か民対象の団体なので、住民の誰でもが活動に参加出来、です。
す、小出地区は「10の部会」を作り様々な活動をしました。

七堂伽藍跡碑「建碑60周年記念式典」へおいでください

小出地区の夢と願望

茅ヶ崎市マスタープランとして

小出地区アンケート提出済み

さらなる「小出の将来像」

小出地区都市マスタープラン

小出地区の課題

旧市街地と新市街地から構成され緑豊かな地域であるが旧市街地には課題が多い

- * 産業廃棄物の中間処理業者多い
- * 農家の担い手がない
- * 山谷があり交通の便が悪い
- * 超高齢化地域に突入
- * 買い物する商店とコンビニが少ない
- * 病院が少ない

たまに自然探索に来られる人には ⇒ 良い地域

毎日生活している住民には ⇒ 住みにくい地域

課題解決のための土地利用

- (1) 県道藤沢～寒川線の両側100mを市街化・・・若い住民誘致
- (2) 県道小出～茅ヶ崎線の両側100mを市街化・・・同上
- (3) 医療費削減と介護費用削減を目的としたパークゴルフ場開設
- (4) 県立北陵高校の誘致

⇒ 市街化区域が増加

⇒ インフラが整備される

⇒ 人口増加

⇒ スーパーやコンビニが増加

⇒ 路線バスが増加

⇒ 住みたい地域となる

⇒ 買い物難民と通院難民が解消する

課題解決のための交通と住環境

- (1) 仮称慶応大学駅への接続市道を整備する
(茅ヶ崎市道南北線の整備し市街化する)
- (2) 市街化調整区域内の下水道整備

これからも

小出地区まちぢから協議会は、
活動を進めます！！

ご清聴、ありがとうございました。
引き続き、情報交換会を進めます。